

シアトル滞在最終日

赤穂 知郁

今日はとうとうシアトル滞在日の最終日、  
大家選手にお会いできる最後の日となつてし  
まいました。家を出た日から今日までがとて  
も短く感じられます。こんなに早く時間が過  
ぎてしまうことがとても悲しいです。

まず最初に、おとといにいただいた絵本の  
作者であるKEN MOCHEZUKIさん  
に、シアトルの日系人文化博物館でお会いし  
ました。KENさんは、戦争中に実際にあつ  
た、日系人に対する差別や強制収容所につい  
て、KENさんの生いたちなどを話してくだ  
さいました。人は誰でも、知らないうちに他  
人を見た目で判断してしまうことがよくある  
けど、それが相手を傷つけてしまうこともよ  
くあることだと改めて感じましたし、自分もきつ  
と気づかないうちに人を見た目で判断してし  
まっていたいることがあると思ふので、気を付け  
ないといけないなと思ひました。

次に、シアトルの老人ホームに行って昼食を食べました。私のテニールは、シアトルに住んでいる十七歳の女の子と一緒にしました。昨日の交流会ではあまり自分から話しかける事ができなかったのですが、今日は思いきって自分から話しかけたり会話を続けようと思いました。私が必死で話す片言の英語を理解してくれて、返事をしてくれて、会話ができた時は本当に嬉しかったです。何事も積極性が大事だと思います。

その後は買い物に行きました。アメリカのスーパーはすごく広くて、日本にはないものがたくさんあります。すぐ楽しくて、た

くさんのものを買いました。残りがないけど、毎日を有意義に過ごせるようにしたいです。